

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2021」
グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定！
『カーテンの幻』
(鈴木 賢士さん・88歳・東京都)

— 特別賞 —

◇「TVF ジャーナリズム賞」(2作品)

・『山古志を継ぐ～震災から15年 そして その先へ～』

(金子 喜代子さん・81歳・東京都)

・『Making Her Mark』

(Athena Lam さん/Mateo Nieto-Buie さん/Maya Menon Freeman さん・高校生・米国)

特定非営利活動(NPO)法人「市民がつくるTVF」(代表理事:小林はくどう)が主催する、今年で12回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2021」は、初のオンライン開催となった「TVF2021 フォーラム」(開催日:3月20日(土))において、グランプリの「ビデオ大賞」、および特別賞として「TVF ジャーナリズム賞」(2作品)を決定・発表しました。

なお、今回の「東京ビデオフェスティバル 2021」には全国から75作品(国内:71作品/海外:4作品)の応募があり、これら応募作品の中から入賞作品となる「TVF2021 アワード」(32作品)を選出(2021年1月24日報道発表)。「ビデオ大賞」、「TVF ジャーナリズム賞」は同アワードの中から選出されました。

■今回を象徴する1本! — グランプリ「ビデオ大賞」

審査委員による公開審査会にて最終選考を行い、「TVF2021 アワード」受賞作品の中から“今回の開催を象徴する1本”として選出する、グランプリの「ビデオ大賞」は、鈴木 賢士さん(88歳・東京都)の作品『カーテンの幻』に決定しました。

《グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品》

『カーテンの幻』
(鈴木 賢士さん・88歳・東京都)



〈作品解説〉

作者の闘病記。7月半、心不全と肺炎で緊急入院し、症状は呼吸困難。人工呼吸器で助けられた。医師に「助けてください。まだやる事があるんです」集中治療によって意識混濁、せん妄状態になる。意識がおかしくなる。カーテンに日中戦争の幻を見る。後期高齢者の前に現れた別れ道。娘の声で迷いが吹っ切れ、生きる道を選択した。リハビリで急回復して、今後どう生きるかを考えるようになる。

■ジャーナリスティックな視点に優れた作品 — 特別賞「TVF ジャーナリズム賞」

ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞」は今回、2 作品を選出。国内応募作品の『山古志を継ぐ～震災から 15 年 そして その先へ～』（金子喜代子さん・81 歳・東京都）、海外応募作品の『Making Her Mark』（Athena Lam さん/Mateo Nieto-Buie さん/Maya Menon Freeman さん・高校生・米国）に決定しました。

同賞は、「TVF2020 アワード」受賞作品の中から、神保哲生氏（ビデオジャーナリスト）、筑紫ゆうな氏（切り絵作家／旧「筑紫哲也賞」常任選考員）、長野智子氏（キャスター）、下村健一氏（白鷗大学 特任教授／元 TBS 報道アナウンサー）の 4 人で構成する、専任審査委員によって選出されました。

< 「TVF ジャーナリズム賞」受賞作品① >

『山古志を継ぐ～震災から 15 年 そして その先へ～』

（金子 喜代子さん・81 歳・東京都）



< 作品解説 >

2004 年新潟県中越地震が発生。大きな被害を受けたのが山古志地域である。全村民がヘリコプターで避難した。中でも木簞（こごも）集落はダムの決壊により、集団移転となったのだ。復興のリーダーとして活躍したのが、闘牛会会長の故松井治二さん。共同牛舎を建設したり、牛の角付き大会を再開させた。松井さん宛のビデオレターの形で、父の熱い意志を引き継いでいる息子さんの姿を追う。

< 「TVF ジャーナリズム賞」受賞作品② >

『Making Her Mark』

（Athena Lam さん/Mateo Nieto-Buie さん/Maya Menon Freeman さん・高校生・米国）



< 作品解説 >

男性が支配する空間におけるコミュニティや社会問題に対し、女性のメンタルヘルスやアフリカの黒人女性を描いたストリートアートを通じて逆らおうとする 3 人の女性アーティストに取材した。永久保存されない消去を前提にしたアートに、彼女たちはどのような可能性を見出しているのだろうか。

■「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学 名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学 講師）

村山 匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

■「TVF ジャーナリズム賞」専任審査委員（敬称略）

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（市民メディア アドバイザー・白鷗大学 特任教授）

■各賞の選出について

・「ビデオ大賞」

「TVF2021 アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。

・「TVF2021 アワード」

「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から選出されます。

・「TVF ジャーナリズム賞」

特別賞。「TVF2021 アワード」受賞作品の中から、同賞の専任審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。

・「市民賞」

特別賞。全応募作品の中から NPO サポーター会員、および「TVF2021」の作品応募者の審査投票により選出されます。

※今回は、「市民賞」の該当作品なしとなりました。

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕) の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以來通算 42 回継続開催となる映像祭です。当 NPO 法人の主催となって今年で 11 回目を迎えます。

<入賞作品の公開 (Web 配信) >

●当法人ホームページにて入賞作品を公開中 (Web 配信)

当法人ホームページにて、入賞作品の映像と作品解説を公開中です。

●「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ (当法人ホームページ) URL URL <http://tvf2010.org/>

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

< 「TVF2021 アワード」 (32 作品) 一覧 >

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
1	大輪にかける思い ～花きの産地 南るもい～	有沢 準一	83	19:54	北海道
2	コロナと尾瀬あちこちと映画会	石川 勝	66	19:04	栃木県
3	.17	三代 朋也 (埼玉県立芸術総合高等学校)	18	5:17	埼玉県
4	2%の挑戦	埼玉県立川越高等学校 放送部	—	17:00	埼玉県
5	川特 MEMORY	川口特別支援学校	—	5:16	埼玉県
6	バカ笑いする女 アドリブに弱い男	大川 晃弘	38	19:52	埼玉県
7	私の夢 妻の想い	内田 一夫	84	18:23	埼玉県
8	私たちの毎日が“平和”であるように	伯野 寧 (Notre Dame International High School)	18	3:03	千葉県
9	With キライ —嫌いと生きていく方法。 —	明治大学 情報コミュニケーション学部 田村ゼミ	—	12:04	東京都
10	アバンギャルドの闇	小川 旭	73	9:36	東京都
11	雲梯	川上 喜朗	27	4:24	東京都
12	於茂登 命をめぐる水と生きて	蔵原 実花子	46	19:42	東京都
13	オンライン真空地帯—2020	畠山 桃子(中央大学)	20	15:55	東京都
14	ビデオ大賞 カーテンの幻	鈴木 賢士	88	14:30	東京都
15	東京、吐息、自死	堀井 彩	52	19:35	東京都
16	ブロイラーの 50 日 メイの見た世界	認定NPO 法人アニマルライツセンター	—	3:02	東京都
17	TVF ジャーナリズム賞 山古志を継ぐ ～震災から 15 年 そして その先へ	金子 喜代子	81	18:47	東京都
18	オンラインの限界	URL 明治大学田村ゼミ リモート班	—	19:59	神奈川県
19	強制送還 ～終わりなき入管の暴力～	山村 淳平	65	19:47	神奈川県
20	フードロス問題と、そして… 「フードバンク八王子えがお」のいま	吉川 清閑	60	19:24	神奈川県

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
21	コロナの時代 －僕らの挑戦－	桜丘中学・高等学校 放送部	—	20:00	三重県
22	みちのくの技と心	安田 昇	91	19:57	三重県
23	スーパーママ	莫 倩（成安造形大学）	31	18:44	滋賀県
24	等身大学生 ～等身大×大学生の成長日記～	関西大学 総合情報学部 岡田ゼミ ドキュメンタリー班	—	19:54	大阪府
25	カスミサンショウウオ	谷口 正治	70	9:00	兵庫県
26	学校に行かないを選択した 子どもたちが通う学校	よしおかあきら	77	20:00	奈良県
27	石風呂に留学生がやってきた！	高崎 鈴枝	72	6:54	山口県
28	遠い日の母	川手 敦夫	62	16:00	山口県
29	紡ぐ兄弟 震災の記憶と人々の想い	前田 穰司	45	15:44	福岡県
30	waiting	国本 隆史	39	12:58	ドイツ
31	A Lost Voice	Jacob Lam	18	10:28	米国
32	TVF ジャーナリズム賞 Making Her Mark	Athena Lam, Mateo Nieto-Buie, Maya Menon Freeman	—	10:28	米国

注) ・作者名敬称略。

・国内・海外の順で記載。また国内は北から都道府県順で記載。同じ国/都道府県は作品名の50音順（英数字優先）で記載。